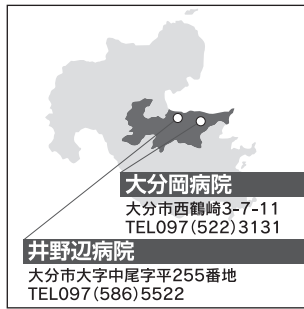


中部圏域 大分地域



大分岡病院

センター長 森 照明
人事部長 坂本 修一
担当窓口 山田 康二
担当窓口 大塚未来子
担当窓口 森田 年哉
担当窓口 毎床 秀朗
担当窓口 野上可奈子
担当窓口 山本麻由美
担当窓口 四井 佳奈
担当窓口 黒枝 貴洋
担当窓口 松上 裕

井野辺病院

センター長 井野邊純一
担当窓口 佐藤 豊秀
担当窓口 佐藤 暁
担当窓口 岸本 周作
担当窓口 森田 有紀
担当窓口 後藤 直哉

【圏域の特徴・平成 27 年度目標】

研修会の開催（2回）、職能団体、患者家族会等に対する施設の共同利用、老人会やサロン等に対し講師派遣（コーディネート含）を行う。

【研修テーマ】

地域包括ケア、多職種連携の推進を主眼に、「認知症の人を地域で支える」と「摂食、嚥下、口腔ケア」をテーマに研修を開催する

【広域主催の主な研修内容】

講演 「認知症とリハビリテーション～認知症と自立支援」
講師 小川敬之氏（九州保健福祉大学 作業療法科 科長 教授）
開催日時 2015年8月2日 10:00～12:00

講演 「お口のお手入れと安全な食べ方～生活支援をふまえた飲食できる口作り」
講師 黒岩恭子（村田歯科医院 院長）
開催日時 2016年2月7日 10:00～12:00

【地域での連携状況】

○地域リハビリテーション活動・地域との具体的連携

専門職団体会議（理学療法士協会、作業療法協会等）（19回）
患者家族会（MSつくしんぼ等）（2回）
その他（スペシャルオリンピックス）（2回）

○講師派遣（回数）

地域住民を対象とした健康教室（地域サロン、介護予防教室）（10回）
専門職を対象とした研修（介護予防事業受託事業者支援等）（2回）

【圏域での災害支援の協力体制について】

【今後の課題】

新体制に向けて、活動形態の抜本的な見直しが必要。